国語科　学習指導案（食に関する指導）

和泉市立光明台北小学校

指導者　T１　学級担任　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　T2　栄養教諭

１．日　時　　　　　令和4年9月２９日（木）　第３校時

２．場　所　　　　　第1学年２組　教室

３．学年・組　　　第1学年２組　30名

４．単元（題材）名　　サラダで　げんき（東京書籍　1年下）

５．児童観

　　　　本クラスの児童は、比較的給食も残さずによく食べる子が多い。しかし、なかにはあまり食べたことのない物が出たためになかなか箸が進まず、戸惑ってしまう子もいる。一度食べると安心してよく食べるが、もっと食べ物について触れる機会をつくり、興味をもてるようにしたい。

６．食育の視点

「サラダでげんき」のお話の中に出てくるサラダには、私たちの身体を元気にしてくれる食べ物がたくさん入っていることを知る。【心身の健康】

７．食に関する指導観

　・食べ物には身体を元気にしてくれる力があり、含まれている栄養によってさまざまな働きがあることを知る。

　・いろいろな食べ物を組み合わせて食べることが元気になることを知る。

８．本時の展開

　（１）本時の目標

・サラダに入っている食べ物には、私たちの身体が元気になる栄養が入っていることが分かり、組み合わせて食

べると元気になることを知る。

・動物が教えてくれた食べ物の順序に気をつけて物語を振り返り、元気になるために必要な食べ物を動物が

教えてくれたことで、動物たちのやさしさを知る。

　（２）本時の評価規準

・「サラダでげんき」のサラダには、どんな食材が入っているのか振り返ることができ、それぞれの食べ物には元気になる栄養が入っていることを知る。【知識】

（３）本時の準備物

　　　　・サラダに入る食材の掲示物、サラダに入る実物の食材（昆布、削り節）、ワークシート

　（４）本時の学習過程

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | 学習内容・学習活動 | 指導上の留意点 | 評価規準（準備物） |
| ○Ｔ１（担任） | ●Ｔ２（栄養教諭） |
| ５分 | ・前時までの学習を振り返る。・本時のめあてをワークシートに書く。 | ・「動物たちが教えてくれたこと」に気をつけて、全文を音読させる。・本時のめあて「おかあさんが元気になった理由を考えよう」を確認させる。 |  | 【ワークシート】 |
| 導入 |
| 30分 | おかあさんが、たちまちげんきになったのはどうしてでしょうか・りっちゃんが最初に自分で考えたサラダと、動物たちがりっちゃんに教えてくれた食べ物を思い出させる。・りっちゃんのお母さんがサラダを食べて、たちまち元気になった理由をペアで考え、発表する。 |  | ・サラダに加えた食材を写真や実物で示し、視覚的にイメージさせる。（給食で実際に使用しているだし昆布や削り節など）・動物たちがすすめた材料はどんな食べ物で、どんな栄養があるのか説明する。・三色栄養を用いながら、サラダに入っている食べ物は、含まれている栄養素によって３つのグループに分けられることを知る。・お母さんを思いやるりっちゃんのやさしい心や、動物たちのやさしさに気づかせる。 | ・物語の順序にそって思い出せたか。（掲示物）（実物の食材）・食べ物の主な働きを知り、給食も色々な食べ物が使われていることが分かる。【知識】【発言】 |
| 展開 |
| １０分 | ・今日の学習をふりかえり、りっちゃんに教えたいことをワークシートに書いて、発表する。 |  | ・今日知ったことをもとに、りっちゃんに「おいしくて元気になるサラダ」に入れるものや、食べるとどのように元気になるかなど、教えたいことを考えて、ワークシートに書かせる。・給食でも「りっちゃんの元気サラダが１０月２０日に実際に登場することを知らせる。 | 【発言・ワークシート】 |
| まとめ |